

森林資源の循環利用

～緑のバトンを未来へ。地域でまわそう、森林のいのち。～

木は使ってこそ生きる。森林資源の循環利用とは？

森林の木々は、成長するにつれてCO₂の吸収力が低下していきます。元気で豊かな森を維持するためには、成熟した木を伐採して資源として利用し、その跡地に新しい木を植えて育てるというサイクルが非常に重要です。

木を「切る」ことは、森の恵みを途絶えさせることではありません。それは、次の世代に豊かな森を引き継ぐための「リセット」であり、資源を有効活用する「始まり」なのです。

この命の循環こそが、私たちの地域社会を持続的に支える力となります。



出展：林野庁Webサイト